

## Aulhorn Educational Lecture



### Ulrich Schiefer, MD PhD

University of Applied Sciences, Aalen/ Eberhard-Kars Tubingen, Germany

IPSの初代会長Aulhorn教授の最後の愛弟子。長年にわたりIPSの Board Memberを務める。視野の研究と教育について語る。



### Anders Heijl, MD PhD

Lund University, Sweden

ハンフリー視野計はアメリカのハンフリーインスルメントによる器械制作と、ヘイル教授率いるルント大の臨床アルゴリズムの開発で発展してきた。STATPAC, GPA, SWAP, SITA, Heijl/Krakau法・・・

ハンフリー視野計の開発に携わってきたヘイル教授による講義は、現在の自動視野計の基礎を知るよい機会となると思われる。第3代IPSPresidentを務めた。緑内障の分野でも、EMGTスタディなどの研究でも知られる。



### Balwantray Chauhan, PhD

Dalhousie University, Canada

IPS第2代PresidentのカナダのDrance教授の元で学び、現在はカナダHalifaxで多くの研究者を指導。親日家でも知られる。最近では、視野だけではなく、OCTによるBMOに関する論文など多くの緑内障の研究があり画像解析の最新のトピックを話していただく。



### Chota Matsumoto, MD PhD

Kindai University, Japan

日本視野学会理事長でもあるが、2016年より日本人として、初めてIPSのPresidentに就任。数々のアイデアからの日本の視野研究を世界レベルに維持している。今回は、自身の開発したiMoを中心としたニューテクノロジーの話をしていただく。

## IPS Lecture



### Michael Wall, MD PhD

University of IOWA, USA

前々IPS会長、神経眼科学者。長期にわたり本学会維持してきた。今回は、研究の集大成としての講演。

#### 1974-2008

International Perimetric Society

#### 2010-現在

Imaging and Perimetry Society

#### 1980-2011

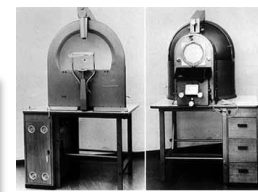
日本視野研究会

#### 2012-現在

日本視野学会 (Japan Perimetric Society)

# IPS: 国際視野(画像)のあゆみ

	IPS	開催地	開催国	会長
1974	第1回	Marseilles	 France	A.Dubois-Poulsen
1975				
1976	第2回	Tübingen	 Germany	E.Aulhorn
1977				
1978	第3回	東京	 Japan	松尾治亘
1979				
1980	第4回	Bristol	 England	E.L. Greve他
1981				
1982	第5回	Sacramento	 USA	J.L.Keltner
1983				C.A.Johnson
1984	第6回	Santa Margherita Ligure	 Italy	M.Zingirian
1985				
1986	第7回	Amsterdam	 Nederland	E.L.Greve
1987				
1988	第8回	Vancouver	 Canada	S.M.Drance
1989				
1990	第9回	Malmö	 Sweden	A. Heijl
1991				
1992	第10回	京都	 Japan	北澤克明
1993				
1994	第11回	Washington, D.C	 USA	Richard Mills
1995				



Tübinger視野計(1959)



Goldmann視野計(1945)



H. Goldmann



初代President  
Tübingen大学  
Aulhorn教授

自動視野計登場



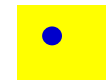
ハンフリー視野計(1984)

視野計に統計解析  
判定を導入  
(Heijl 1984)



A.Heijl

HFA:Kinetic(1991)  
HFA: Fast PAC(1992)  
HFA:Blue on Yellow(1993)



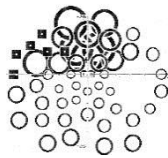
Octopus201 (1976)



Fankhauser

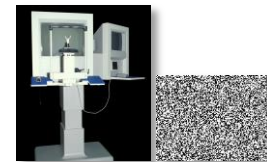


Octopus500  
(1983)















HRP

Lars Frisén1987



Tübingen electronic campimeter  
Aulhorn 1987

	IPS	開催地	開催国	会長
1996	第12回	Würzburg	 Germany	E. Gramer
1997				
1998	第13回	Gardone Riviera	 Italy	E.Gandolfo
1999				
2000	第14回	Halifax	 Canada	B.C.Chauhan
2001				
2002	第15回	Stratford-upon-Avon	 England	J. Wild
2003				
2004	第16回	Barcelona	 Spain	F.J. Goni
2005				
2006	第17回	Portland	 USA	C. Johnson
2007				S. Demirel
2008	第18回	奈良	 Japan	松本長太
2009				
2010	第19回	Tenerife	 Spain	M.G.de la Rosa
2011				
2012	第20回	Melbourne	 Australia	A.Anderson
2013				A.Turpin 他
2014	第21回	New York	 USA	M.Dull
2015				
2016	第22回	Udine	 Italy	P.Brusini
2017				M. Zeppieri
2018	第23回	金沢	 Japan	杉山和久 岩瀬愛子



HFA2\_700 (1994)

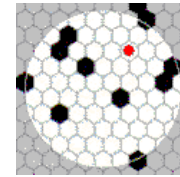
HFA: SITA Standard  
HFA: SITA Fast  
(Heijl 1997)



FDT



(Johnson 1997)



**Rarebit Perimetry**  
(Frißen 2002)



HFA2i\_700 (2005)

Octopus300(2001)



**HEP**  
(Flanagan 2008 )



Octopus600(2014)



**iMo**  
(Matsumoto 2016)



HFA3\_800(2015)



Kowa AP-7000 and 77

HFA: SITA Faster  
(Heijl 2016)

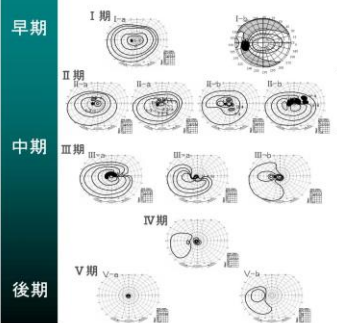


# JPS:日本視野研究会と日本視野学会のあゆみ

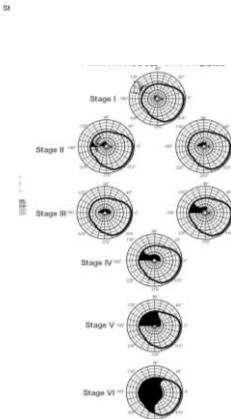
## 日本視野研究会

	JPS	開催地	世話人
1980	初回	大阪：チサンホテル	湖崎 弘
1981	第1回	東京：帝国ホテル	鈴木昭弘
1982	第2回	神戸：ポートピアホテル	大鳥利文
1983	第3回	東京：経団連会館	松崎 浩
1984	第4回	札幌：札幌市教育文化会館	太田安雄
1985	第5回	新潟：新潟市音楽文化会館	溝上国義
1986	第6回	東京：新高輪プリンスホテル	井上洋一
1987	第7回	福岡：福岡市民会館	可児一孝
1988	第8回	東京：東京プリンスホテル	北原健二
1989	第9回	名古屋：名古屋中小企業振興会館	勝島晴美
1990	第10回	東京：ホテルニューオータニ	前田修司
1991	第11回	広島：広島国際会議場	白土城照
1992	第12回	東京：新高輪プリンスホテル	坂井豊明
1993	第13回	横浜：パシフィック横浜	松本長太
1994	第14回	千葉：幕張メッセ	岩瀬愛子
1995	第15回	宇都宮：栃木県文化センター	鈴木弘隆
1996	第16回	京都：京都国際会議場	阿部春樹
1997	第17回	東京：東京国際フォーラム	可児一孝
1998	第18回	神戸：神戸国際会議場	溝上国義
1999	第19回	東京：東京国際フォーラム	高橋現一郎

### 湖崎分類(1972)



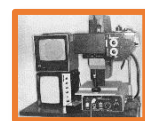
### Aulhorn分類Greve変法(1982)



Aulhorn教授



IMAGEnetX (1988)



(Ohta,1979)



ONHA (1993)



HRT I (1991)

(眼底視野計)



(Kani,1997)



HRF, HRA (1994)



OCT2000(1999)



HRTII (1999)

	JPS	開催地	世話人
2000	第20回	京都: 京都市勧業館	山崎芳夫
2001	第21回	横浜: パシフィコ横浜	井上正則
2002	第22回	仙台: 仙台国際センター	西田保裕
2003	第23回	福岡: 福岡国際会議場	富田剛司
2004	第24回	東京: 東京国際フォーラム	藤本尚也
2005	第25回	京都: 国立京都国際会館	吉川啓司
2006	第26回	大阪: 大阪国際会議場	白柏基宏
2007	第27回	大阪: 大阪国際会議場	高橋現一郎
2008	第28回	東京: 東京国際フォーラム	三宅養三
2009	第29回	福岡: 福岡サンパレス	吉富健志
2010	第30回	神戸: 神戸ポートピアホテル	鈴木弘隆
2011	第31回	東京: 東京国際フォーラム	奥山幸子

## 日本視野学会

2012	第1回	多治見: まなびパークたじみ	岩瀬愛子
2013	第2回	東京: 慈恵医科大学病院	中野 匡
2014	第3回	東京: The Grand Hall	吉川啓司
2015	第4回	金沢: 金沢市文化ホール	杉山和久
2016	第5回	神戸: 神戸国際会議場	中村誠
2017	第6回	秋田: 秋田拠点センターALVE	吉富健志
2018	第7回	金沢: 石川県立音楽堂	大久保真司



OCT2010(2001)



OCT3000 (2002)



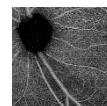
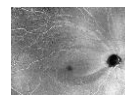
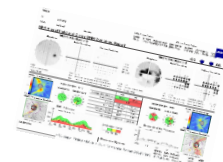
CirrusHD- OCT 4000 (2007)



RS3000(2009)



CirrusHD- OCT 5000 (2012)



OCT Angiography



SLO(1991)



GDX Vcc(2000)



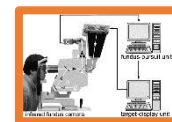
MP-1(2005)



GDX Pro(2010)



MAIA(2011)



Automate fundus Perimetry  
(Nishida,2002)



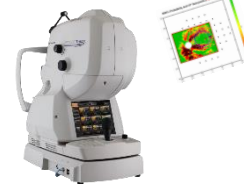
OCT1000(2007)



OCT2000(2011)



Alantis(2012))



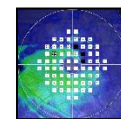
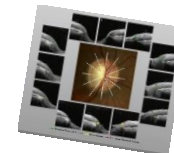
Triton(2015)



HRT 3 (2005)



Spectralis(2006)



Kowa AP-7000